

和気町議会だより

Waka Gihai

目次

- ② 特集：議会広報編集委員会
- ④ 12月定例会
- ⑥ 質疑と答弁
- ⑧ 委員長報告
- ⑩ 一般質問

和気町議会

第59号

令和2年12月定例会



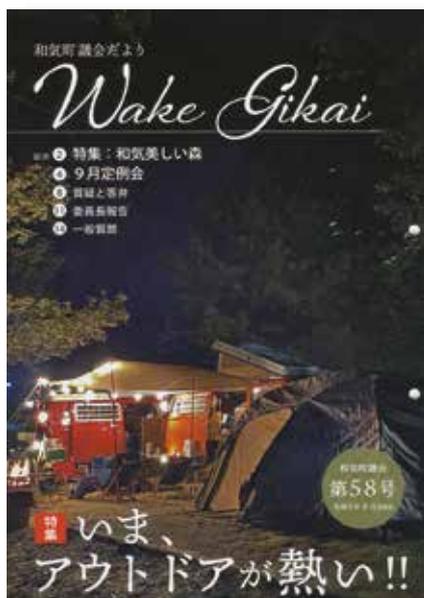
議会広報編集委員会

特集

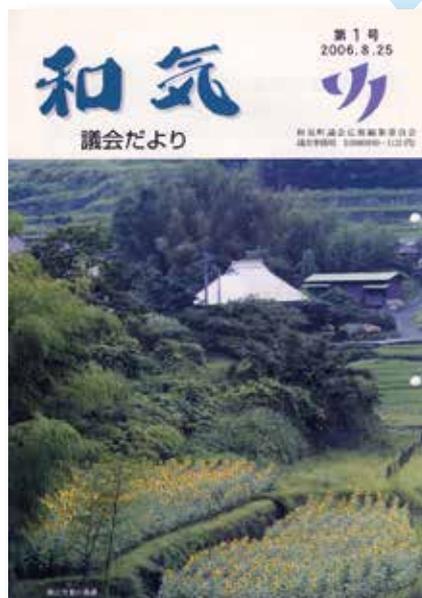
ってご存知ですか？

議会広報編集委員会は議会議員6名で構成され、町民のみなさんにお配りしている『議会だより』の編集を行っています。

議会定例会が終わると各議員から原稿を集め、翌月発行できるように編集しています。町民のみなさんに議会での様子をできるだけわかりやすくお伝えできるように、議会広報の紙面づくりに励んでいます。



第58号（2020年10月発行）



合併後第1号（2006年8月発行）

町村議会広報コンクール

全国には、743の町と183の村があります。

すべての町村で議会広報誌を発行しているわけではありませんが、町村の発行する広報誌を対象に毎年コンクールが行われています。

県内の町村では、美咲町議会が発行している『みさき議会だより』が、令和元年度に優良賞（第9位）を受賞されました。和気町議会も美咲町議会に続けとがんばっています。

和気町議会広報委員会の挑戦

議会広報誌は、公費（税金）で発行しています。町民のみなさんが手にとって、議会の様子を知っていただくことが大切です。

町民のみなさんの関心を引くように、2色刷りからカラー刷りに変更したり、特集ページを設けたり、『議会だより』を手にとっていただけるように工夫しています。

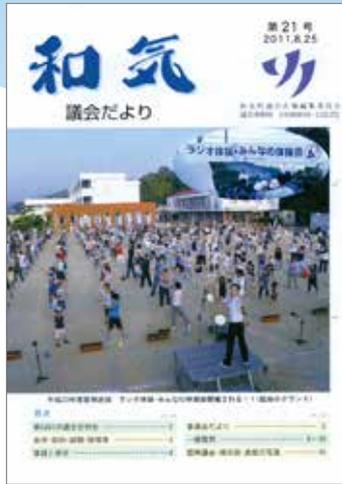
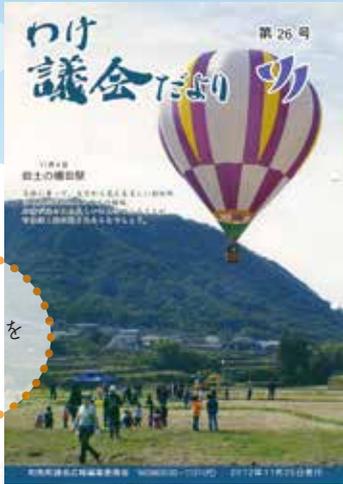


『議会だより』に関するご意見をお聞かせください

和気町議会広報編集委員会では、議会だよりに関するご意見を募集したいと思います。

いただきましたご意見は、『議会だより』に掲載して、今後の編集の参考にさせていただきますと思います。

郵送で ▶ 〒709-0495 和気町尺所 555 和気町議会事務局内 議会広報編集委員会 あて
Eメールで ▶ gikai@town.wake.lg.jp



表紙
デザインを
刷新!

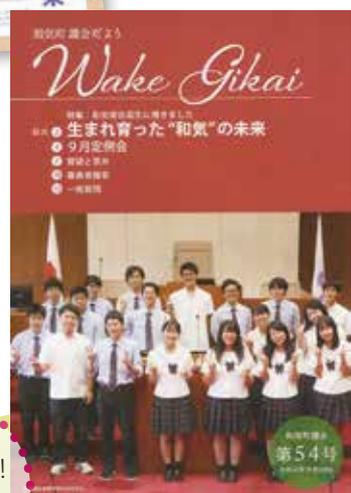


わけまるくんと
フジコちゃんが
和気町を紹介

表紙ロゴや
見出しの
デザインを
変更



中ページを
1色から2色、
フルカラーに
変更



表紙写真の
一般公募
開始!

全ページ
フルカラーに!
巻頭特集を
スタート



☑ 太陽光発電設備の設置に関する条例が制定されました

発電出力が50キロワット以上の太陽光発電設備を設置するときは、和気町と事前協議を行うことや近隣関係者に説明することが義務付けられました。

太陽光発電設備 (50キロワット)

☑ 持続化給付金 (町上乗せ分) 2,000万円が追加されました

国への持続化給付金の申請が多数あったため、和気町の上乗せ部分の予算を追加しました。

☑ 日笠地区公民館等の解体費用と県道からの新設道路整備の予算を可決しました

日笠地区公民館等解体費用	3,000万円
道路新設費 (青山3号線)	600万円
用地購入費	305万円

町道青山3号線予定地

請 願

町道下の町下道線の振り替えを求める請願について

谷尾食糧工業と旧マルイチストアーの間の町道が狭く危険であるため、町道の振替を求める。

提出者：和気区長 坪井 正 他7名

▶審査結果：全会一致で採択

賛否の状況 ※賛否が分かれた議案のみ掲載

議案等の名称	尾崎 智美	太田 啓補	従野 勝	神崎 良一	山本 稔	居樹 豊	万代 哲央	山本 泰正	西中 純一	当瀬 万享
令和2年度和気鵜飼谷温泉事業特別会計補正予算 (第3号)	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○

議員辞職に伴う新たな選任について

若旅啓太議員の議員辞職に伴い、次のとおり新たに選任・選挙いたしました。

☆総務文教常任委員会副委員長 ▶太田 啓補

☆議会広報編集委員会委員長 ▶山本 稔

☆議会広報編集委員会副委員長 ▶神崎 良一

☆和気町学校給食共同調理場運営委員会委員 ▶尾崎 智美

★東備消防組合議会議員 ▶山本 稔

一部事務組合議会

近隣の市・町の一部の事務を共同で行うため、一部事務組合を設置しています。

一部事務組合議会は、構成する市・町の議会から選出された議員が、予算や決算などについて審議します。

(令和2年12月22日開催)

組合名	議案の件名	審議結果
和気老人ホーム組合 (和気町、備前市、赤磐市)	令和2年度和気老人ホーム組合会計補正予算(第2号)について	原案可決
和気・赤磐し尿処理施設 一部事務組合(和気町、赤磐市)	令和2年度和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合会計補正予算 (第2号)について	原案可決
和気北部衛生施設組合 (和気町、備前市、赤磐市)	和気北部衛生施設組合地域活性化交付金基金条例の制定について	原案可決



質疑と答弁

本会議において次のような質疑と答弁がありました。

令和2年度 一般会計 補正予算

システム改修費とは

尾崎 智美 議員

問 いたるところにシステム改修費が出てくるが、具体的にどのような作業か。他の自治体でも同様か。無駄や非効率はないか。

答 永宗 財政課長

法令改正などがあるのと、全国の自治体で対応が必要になる。今後は国が統一した様式で運用し、経費削減を検討している。

避難場所はどうするのか

山本 泰正 議員

問 日笠地区公民館解体工事の工期はいつまでか。また、避難場所はどうするのか。

答 菅崎 社会教育課長

年明けに発注し、今年度中には完了したい。

意見

避難場所は旧日笠小学校を予定している。旧日笠小学校のトイレなど、避難所としての整備を強く要請した。



解体が始まる日笠地区公民館

持続化給付金事業の申請状況は

西中 純一 議員

問 持続化給付金は、3000万円だったものにさらに2000万円を補正ということだが、どういう状況か。

答 河野 産業振興課長

法人が90件、個人事業主が109件となっている。実際には、持続化給付金が170件、セーフティネットが29件である。

持続化給付金事業の申請期限は

神崎 良一 議員

問 町の持続化給付金事業の申請期限は2月末であるが、国の認可が3月1日になった場合は町の申請の対象から外れるのか。

答 河野 産業振興課長

町も国に合わせて期限を切らせていただく。

特別定額給付金の減額は

太田 啓補 議員

問 特別定額給付金が250万円減額となった理由とその内訳は。

答 松田 健康福祉課長

支給対象者は1万3982人であり、支給済が1万3962人で、未支給が20人となっている。理由と内訳は、申請書が全く届かない人が5人、辞退者が13人、再度申請の案内をしたが申請をしなかった人が2人である。また、他市から5人支給されており、合計250万円の減額となった。

条例

和気町太陽光発電設備の適正な設置に関する条例
有意義ではあるが
もの足りない

太田啓補議員

問 町との事前協議や住民説明会などには環境影響調査をし、十分な説明が必要ではないのか。また、違反した場合の罰則規定は設けないのか。

和気町議会議員及び和気町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例
選挙公報を作っては

西中純一議員

問 政策がわからなければ投票できないという意見がある、条例をつくれれば選挙公報ができるのではない

か。

答 立石総務部長

町の場合は、投票日の5日前が告示日だが、公職選挙法では投票日の2日前に届けなければいけないため、日程的に厳しい。

答 山崎税務課長

固定資産課税は、和気ゴルフ跡地は令和3年度から、備前ゴルフ跡地とクリスタルリンクス跡地が令和4年度からである。

条例の内容を厳しく！

從野 勝議員

問 事業者が設備を完成させたら転売してしまふ実態があるので、条例の内容を厳しくできないか。

答 西本都市建設課長

転売については行政から指導はできない。地元との協定、覚書などに盛り込んでいくように指導する。

答 立石総務部長

近隣の条例を参考に作成しているが、今後十分検討しながら進めていく。

答 西本都市建設課長

売電が始まっているものは10件である。



備前ゴルフ跡地に設置が進んでいる太陽光発電設備

その他

辺地に係る公共施設の総合整備計画の変更に ついて

測量設計委託料30%は高すぎるのでは

山本泰正議員

問 町道青山3号線の測量設計委託料は工事費2600万円に対し30%の770万円となっている。間違いではないのか。

答 西本都市建設課長

岡山県の設計※歩掛で積算しており間違いではない。理解されたい。

意見

議会は町民の代表のチェック機関だ。30%の設計委託料は理解できない。

入札などで軽減するよう強くたざした。

※歩掛とは…8ページを参照

和気町議会には、2つの常任委員会と2つの特別委員会があり、付託された議案について、特に詳しく審議します。

総務文教 常任委員会

辺地に係る公共的施設の
総合整備計画の変更につ
いて

町道青山3号線

新設改良工事に

関連しての質問

問

測量設計委託料が770万円で高い。工事請負費2600万円に対して29・6%である。どのような認識であるか。

答

29・6%で測量委託料が高いという印象は持っているが、岡山県の※歩掛を使い、統一単価で町が積算して入札している。測量設計委託料に誤りはない。

※歩掛(ぶがかり)とは、公共事業においてひとつの作業を行うに

●辺地計画の変更(町道青山3号線新設改良工事分のみ抜粋)

年度	項目	金額	備考
令和2	測量設計費	770万円	9月議会予算可決
	工事請負費	600万円	12月議会予算可決
	用地購入費	305万円	12月議会予算可決
	移転補償費	50万円	12月議会予算可決
令和3	移転補償費	380万円	
令和4	工事請負費	2,000万円	

※令和3年度に計画していた工事請負費、用地購入費、移転補償費を令和2年度に前倒し予算化した。

問

あたり、必要な作業手間を数値化したもの。

答

倉庫などの移転補償が計画からはずれたので、測量する必要がなくなり削除した。

令和2年度

一般会計補正予算

「小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業」の委託金72万9000円が県より歳入されている

答

この事業は県からの委託事業であり、登校支援や別室での学習支援など、スクールポーターに対する人件費である。今回は本荘小学校のスクールポーターを対象にした補正である。

問

空き家改修事業補助金の補正の中身は、改修の主なものとして、襖や床、屋根の修理などである。現在まで11件の改修を行った。一件50万円を上限に、498万円支出をしている。内訳は県内からの移住に伴う改修が5件と、県外からのものが6件である。

答

今後3件の改修を予定しているので、148万円の補正予算を計上している。

問

避難所に設置する備品購入の状況は。

答

・パーテーション 235張
・授乳や着替え用プライベートルーム 20張
・エアベッド 500個

問

を予定していたが、やむなく中止となったための減額である。

答

ここにこの園費の人員費が大幅に減額されているが、人員は足りているのか。フルタイム会計年度任用職員分1124万円減額している。

問

当初19名を予定していたが、現在は12名である。理想は16名であり、現在募集している。待機児童は0歳児で4名いる。

問

※GIGA(ギガ)スクール構想で購入したタブレットは何台か。当初905台分の予定であったが、889台の購入で充足した。

答

GIGA(ギガ)スクール構想とは、義務教育を受ける児童生徒のために1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する5年間の計画である。

問

教育費の就学援助扶助の減額はなぜか。

答

2つの中学校の修学旅行に対しての給付

来年度緊急防災減災事業債を活用して実施したい。なお、避難所のうち、①和気町体育館、②佐伯老人福祉センター、③旧日笠小体育館、④旧和気小体育館、⑤石生地区公民館を予定している。



委員長報告

厚生産業 常任委員会

和気老人ホーム組合を組織する地方公共団体の数の減少、同組合の規約変更及び財産処分について

脱退に関する質問

問 備前市の方の入所状況と変更点はどのようなのか。

答 備前市からは、2名入所しているが、措置費については変わらず、希望があれば入所可能である。

問

財産処分に関する協議書に、備前市はすべて放棄するところがあるが、備前市が所有する財産はあるか。

答 財産はすべて組合のものであり、負担割合部分について放棄するものである。

和気北部衛生施設組合を組織する地方公共団体の数の減少、同組合の規約変更及び財産処分について

脱退に関する質問

問 吉永の方の利用料金はどのようになるのか。

答 脱退後は管外料金となり、大人6万5000円、子供4万5000円となる見込みである。

和気町太陽光発電設備の適正な設置に関する条例の制定について

問 運営会社が倒産、権利譲渡した場合、住民に迷惑がからないようにしてもらいたい。

答 民間同士の売買規制は難しいが、事業者と地元との覚書を締結するとき、指導していきたい。

令和2年度 一般会計補正予算

問

地域農業再生協議会とは。

答

米の経営所得安定対策や野菜などの戦略作物について協議を行ったため組織で、今回の補助金はその事務費に充当するものである。

問

生ゴミの施設管理委託料とは。

答

職員を募集したが応募がなかったため、シルバー人材センターに委託するものである。

問

鳥獣の処理機はいつ入れ替えをするのか。

答

新しく大きな機械を作っており、今年度末までには業者において入れ替えする見込みである。

令和2年度 国民健康保険特別会計 補正予算

問

システム開発費はマイナンバーに保険証を加えるための改修費か。

答

マイナンバーに係る費用である。

問

マイナンバーを取得している件数は。

答

3329件、23.6%の取得率で、全国平均22.9%を上回っている。

令和2年度 介護保険特別会計補正 予算

問

介護保険努力支援交付金の内容は。

答

国の負担分の中で、町が独自に行っている施策に対し交付されたものである。

和気鵜飼谷 温泉事業 特別委員会

令和2年度 特別会計補正予算

問

消費税の追加理由は。

答

平成30年度の実績により、予算化しており消費税の確定に伴うものである。

問

単年度収支の見込みは。

答

現在の試算では、コロナの第3波の影響もあり、約1億1500万円の収支不足となる。

問

営業目標の設定はどのようになっているのか。

答

宿泊については、年間1万2000人、温泉は12万5000人、レストランについては、一日10万円の売上げを目標としている。

問

バス借上料の減額理由は。

答

温泉では、定期的にグランドゴルフ大会を計画しており、町外からのお客様を迎えるときに借上げを行っていたが、コロナの影響でイベントが中止となったことによるものである。

問

人件費の減額理由は。

答

4月1日、8月1日付人事異動によるものと、会計年度任用職員の勤務状況による人件費の減額である。

町政を問う

一般質問

一般質問とは、和気町の行財政全般にわたって、執行機関に対して説明を求めたり、または所信をただしたりすることです。これにより、執行機関の政治姿勢を明らかにするとともに、政治責任を明確にする目的があります。

一般質問は一问一答方式でおこなわれ、質問時間は質問・答弁をあわせて40分間です。

12月議会定例会には、7名が登壇し、町長・教育長・その他執行部の考えをただしました。

11
ページ

居樹 豊 議員

- 老朽空き家の倒壊リスク対応は
- 本荘地区公民館広場の環境整備を
- 町役場の行政組織、業務の見直しを

12
ページ

西中 純一 議員

- PCR検査
国に全額負担するよう要望を
- 小中学校のインターネット(Wi-Fi)
環境の運営方法を確立して子供の健康に配慮を
- 郷土の歴史を学ばせることが大切ではないか

13
ページ

神崎 良一 議員

- コロナ禍での町活性化は
- 『公営塾』の今後は
- 和気清麻呂公顕彰事業の拡大方策は

14
ページ

太田 啓補 議員

- 教職員の働き方改革を
- 高齢者福祉サービスの拡充を
- キッズパーク整備事業の進捗状況は

15
ページ

尾崎 智美 議員

- 和気町及び周辺地域の断層の状態は
- 和気町公営塾の現状と今後は
- 園児、児童・生徒への新型コロナウイルス対策は

16
ページ

山本 稔 議員

- 耕作放棄地を少なくする対策は
- 町所有施設のLED化、省エネルギー化の今後は

17
ページ

山本 泰正 議員

- 矢田工業団地
坪単価9万円で売却できるのか
- 大胆な温泉改革が必要では



居樹 豊

問 老朽空き家の
倒壊リスク対応は

倒壊リスク対応は

答 現状把握に努める



居樹 豊議員の
一般質問動画は
こちらから→

問 町役場の行政組織、業務の
見直しを

問 人口減少下で税収
減は避けられない中で、
今後の行政運営は自ら
身を削り組織強化を図
ることが求められてい
る。そのための業務の
見直し、人材育成など
が必要不可欠であると
考えるがどうか。

な組織・機構のあり方
について毎年検討して
いるところである。多
様化、高度化する町民
ニーズに伝えていくた
め部下の育成、自己研
さんに努めるよう指導
してまいりたい。

答 草加町長

町民の皆さんからも
行政運営について、ご
意見をいただいております。
今後とも行財政改革に
取り組んでいきたい。

問 近い将来、発生
が予測される南海トラ
フ地震など気象変動に
よる想定外の自然災害
が頻発している中で、
町内には老朽空き家
が見られ倒壊リスク等
に対する防災対策につ
いてどのように考えて
いるか。また、老朽建
物の現状把握はしてい
るか。近隣住民の心配
に対する問題意識は。

の対応を行い、空き家
所有者と適正な管理や
解体について協議して
いるところである。

数は把握していない。
適正な管理がされてい
ない空き家については、
倒壊、屋根や壁などの
崩落、不法侵入などの
治安悪化など、周辺の
生活環境に多大な悪影
響をもたらしている
と認識している。

問 行政として、苦情
があれば相談に応じる
だけではなく、現状調
査を行い、適切な対応
が必要ではないか。

倒壊危険家屋などの
実情についての調査を
行い、適切に対応して
いきたい。

答 立石総務部長

地方分散に伴う権限
委譲などにより、事務
量が年々増加している
状況であるが、時代の
変化に即応した効率的

問 本荘地区公民館広場の環境整備を

問 本荘地区公民館
の広場は、幼児子供た
ちの遊び場や地区同好
会によるグラウンドゴ
ルフなど憩いの場とし
て広く活用されており、
公民館利用者やここに
園の保護者の送迎用駐
車場としても利活用さ

れている。本荘地区の
福祉教育の拠点として
所要の改善が求められ
ている。また、現在の
地区公民館の利用状況
地区の拠点としての位
置づけをどのように考
えているのか。

答 菅崎社会教育課長

本荘地区公民館につ
いては、ヨガ教室、健
康体操など、社会教育
の場として多くの方が
利用している。今後の
環境整備については、
利用関係者、関係部署
と協議し、検討してい

きたい。

答 稲山副町長

本荘地区公民館周辺
の環境整備については、
地区の位置づけ等々を
検討しながら、いま予
算時期でもあり、整備
が必要ということにな
れば実施していきたい。

答 西本都市建設課長

本町の過去5年分の
倒壊の危険性のある空
き家の相談は19件で、今
年度は6件あった。区長
を中心に地元区の方と
相談し、空き家所有者
へ適正な対応を求めて
いる。本年度は町から
5件、文書の送付など



本荘地区公民館広場



西中純一

問 PCR検査

国に全額負担するよう要望を

答

町村会から要望書を提出している



西中純一議員の
一般質問動画は
こちら→

問

郷土の歴史を学ばせることが大切ではないか

町内には田原用水、和氣清麻呂関連の遺跡、天神山城、本久寺、不授布施派の六人衆遺跡など、先人に学ぶべきところがいろいろある。郷土の歴史は学習指導要領ではどうなっているのか。

答 国定学校教育課長

小学校社会科の目標では、社会的な見方考え方を働かせ課題を追究したり解決したりする活動を通して、資質能力の育成を目指すこととされている。具体的には「地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して、社会生活につ

政検査も充実して濃厚接触者だけでなく感染疑いの者にも行政検査が実施されるように

なったことから、やみくもに検査を実施して、医療機関の負担増加につながる可能性もある

ことから実施していない。今後の感染拡大の状況をみて検討する。

問

小中学校のインターネット(Wi-Fi)環境の運営方法を確立して子供の健康に配慮を

Wi-Fiの電磁波の影響は学説によると記憶力、集中力、電磁波過敏症、発達障害について指摘があり、イスラエルでは有線LANを基本にしていたり、フランスでは3歳以下は禁止、小学校では授業が終わったなら電源をすぐ切るようになってきている。日本でも電磁波過敏症の子供のために無線LANを有線LANに切り替えた中学校や、無線LANのアクセスポイントを電源オフができ

るように切り替えた小学校もあると聞く。Wi-Fiについて国の指針はあるのか。低学年について、授業が終われば電源を切る対応が必要では。

磁波防護指針の中で人体に有害な影響を及ぼさない基準値を示しており、WHOもこの基準値を満たせば安全上の問題は無いと説明していることから、電磁波の安全性や健康についても適切に対応されているものと認識している。よって、Wi-Fiの電源を切ることは現時点では考えていない。

答 松田健康福祉課長

国の公費負担となる行政検査以外の検査を市町村が実施する場合、対象は65歳以上の方と基礎疾患を有した検査希望者であり、県内では美作市と奈義町が実施中である。町では行

答 万代教育次長

現在、国のGIGAスクール構想により、高速大容量の通信ネットワークの整備を実施中であるが、文科省においてはWi-Fiの運用に對する記述はない。これはWi-Fiによる電磁波が総務省の示す電

答 国定学校教育課長

小学校社会科の目標では、社会的な見方考え方を働かせ課題を追究したり解決したりする活動を通して、資質能力の育成を目指すこととされている。具体的には「地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して、社会生活につ

いて理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して、情報を適切に調べ、まとめる技能を身に付ける。社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握し、その解決へ向けて社会への関わり方を選択判断したりする力、選択判断したことを適切に表現する力を養う。」等々となっている。3・4年生で使う副教材『私たちの和氣町』の中で、田原用水、和氣清麻呂などを取り上げており、田原井堰資料館や天神山城跡へ出かけての学習も行っている。

神崎良一



問 コロナ禍での町活性化は

答 観光資源を積極的に活用する

問 休業支援金事業の結果は。

答 河野産業振興課長
3件の申請を受け付けている。

問 「ヘルスツーリズムプログラム」の現状は。

答 寺尾まち経営課長
現在はコロナ禍で旅行のPRが大変難しいが、コロナ収束後、観光プログラムが旅行商品化されるよう働きかける。

問 駅前マンション建設の進捗は。

答 西本都市建設課長
現在、デベロッパーを探し、モデル計画

の変更を行っている。

問 和気アルプスの活用は。

答 河野産業振興課長
和気アルプス、片鉄ロマン街道、和気美しい森などの観光資源を活用し、和気鵜飼谷温泉など観光施設への誘客を図る。汗を流した後の温泉や食事を楽しんでもらい、滞在時間の延伸や観光消費の増大に繋げていく。

問 『公営塾』の今後は

問 『公営塾』の概要と効果・結果は。

答 徳永教育長
小学5年生から中学3年生までを対象に、英検、英会話、自主学習支援を目的に、エンターワケと学び館「サエスタ」で学習するものであり、本年度からはオンラインのズーム自習室や、小学4年生以下対象の『公営塾キッズ』を開始した。

効果・結果は登録者割合が生徒数に対し、50%近くまで増加し、保護者の満足度も80%近くあった。

問 来年度の計画は。

答 徳永教育長
今までと同様の形で継続して取り組んでいきたい。

問 第三者と協働事業とする考えがあるか。

答 徳永教育長
保護者の負担が生じるようであれば協働は考えにくい。今後そういったニーズも生まれてくれば、やり方を改善していく必要があると考え

問 和気清麻呂公顕彰事業の拡大方策は

問 『WAKE 不滅の英雄★和気清麻呂』の製作者(劇団歴史新大陸)にコンタクトしたか。

答 菅崎社会教育課長
9月に来庁があり、趣旨説明と後援依頼があった。

問 和気清麻呂に関する作品を和気町として支援していくか。

答 菅崎社会教育課長
どのような支援ができるか調査研究していく。また、和気清麻呂の功績に関する書籍の発刊を来年度以降で目指す。



「WAKE 不滅の英雄★和気清麻呂」公演ポスター

神崎良一議員の一般質問動画は
こちらから→



太田 啓補



問 教職員の働き方改革を

答 長時間労働の見直しをする

問 教育職員の働き方改革として、「1年単位の変形労働時間制」が各自自治体(各教育委員会)の判断で2021年4月からの導入が可能となった。これには教職員はもとより識者からも批判の声が寄せられているが、現状はどうか。

答 国定学校教育課長

町内小中学校の時間外在等時間平均は、約62時間となり、県や町が行う研修や部活動の在り方などを見直す必要がある。また年休取得率についても、10日以上の取得者は中学校で20%以下、小学校で25%程度となっている。

答 徳永教育長

教育委員会としては現段階では本制度の導入は考えていないので、アンケートや調査は行っていない。校長会や各種担当者

会などで働き方改革について議論を重ねている。他の観点から働き方改革を進め、超過勤務時間の縮減に努めていくことが先決である。

問 高齢者福祉サービスの拡充を

問 軽度生活支援事業の目的と利用状況は、どのようになっているのか。

答 松田健康福祉課長

日常生活上の援助が必要な在宅高齢者に対し、軽易な日常生活上の援助を行い自立した生活の継続を可能にし、要介護状態への進行を防止

するものだ。利用者数は和氣地域10人、佐伯地域8人で、家の片づけや掃除、ゴミ出しをはじめ、買い物や服薬の確認をしている方もいる。

問 要介護認定が厳しくなることが予測される中で、非常に有意義な事業であり、今後

も継続・拡充をしていたきたい。

答 岡本民生福祉部長

軽度生活支援事業の今後については、民間

問 キッズパーク整備事業の進捗状況は

問 シルバー人材センターの倉庫を改造するにあたり、作業車や作業道具、また作業場などの移転先と、交通公園で使用するゴーカートや電気カーなどの保管場所はどのようになっているのか。

答 松田健康福祉課長

車両及び工具類については順次、移動をお願いしている。また、

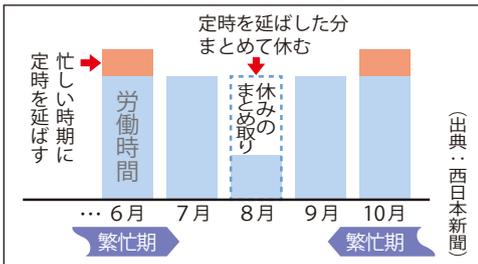
事業者の取り組み状況や町全体の事業のバランスを見ながら総合的に判断し、拡充についても検討する。

ゴーカートの保管場所は、ゴーカート発着場のスペースを囲み、発着点兼車両置き場として整備する予定だ。



ゴーカート発着点兼車両置き場予定地

●「1年単位の変形労働時間制」のイメージ



問 「1年単位の変形労働時間制」の条例化に伴っては、現場の教職員の意見を聞いて判断するといわれているが、どのような調査をしたのか。また、条例化についてはどのように考えているのか。

日常生活上の援助が必要な在宅高齢者に対し、軽易な日常生活上の援助を行い自立した生活の継続を可能にし、要介護状態への進行を防止

太田啓補議員の一般質問動画は
こちらから→





尾崎 智美

問 和気町及び周辺地域の断層の状態は

答 町内の北に山崎断層帯(活断層)がある



尾崎智美議員の一般質問動画はこちら→

問 塩田地域の吉井川沿いの山など、山の斜面が崩落する危険性はないか。岡山県はどのような対策を準備しているか。

答 西本都市建設課長

急傾斜警戒区域100か所、土石流警戒区域141か所を指定しており、早急なハード対策が必要な状況であると考えている。工事については、順次対策をしていく。ソフト面でも減災対策を図る必要があると考えている。地元の意見を聞きながら、今後も引き続き国、県などに支援を要望していく。

問 和気町公営塾の現状と今後は

問 国からの補助金が今年度末までと聞いているが、公営塾の今後の計画は。

答 徳永教育長

公営塾は町が主催



和気町公営塾

している無料の塾で、保護者からの評価も高い。今後も従来どおり、公営の塾として運営をしていきたい。

意見

スタッフの確保の問題もあるが、無料のインターネットの学習動画も豊富にあるので、そういったものの利用も検討してはどうか。あわせて、学び館「サエスタ」などに大人も利用できる学習スペースがあればいいと思うので、

可能性を探っていたきたい。

問 園児、児童・生徒への新型コロナウイルス対策は

問 マスクはくしゃみや会話によるつばの飛沫を防ぐものであり、筆記試験中などはマスクの着用は不要だと思うが、常時マスクを着用している。大気中の二酸化炭素と酸素濃度は、03%と25%であるが、呼気では二酸化炭素濃度は100倍以上に増え、酸素濃度は16%にまで減少する。酸素不足は発育ざかりの子の脳にとつ

て、知能低下につながる危険性があることが、コロナ以前から指摘されている。

また、保育士の表情が見えにくく、スキンシップも減りがちになる。800年前、食事や排泄などの外的環境は完璧にした状態で、コミュニケーションだけを遮断して乳幼児を育てた実験があるが、大部分の赤ちゃんが2歳まで生きられなかったと

いう。過剰なマスクによって、園児の情緒発達に悪影響はないか。

答 国定学校教育課長

ジェスチャーや声の表情を今まで以上に付けたり、言葉かけを増やしたりして、悪影響が出ないように注意をしている。



保育士と園児 (イメージ)

山本 稔



問 耕作放棄地を少なくする対策は

答 関係機関と連携して取り組んでいく



山本 稔議員の
一般質問動画は
こちら→

問 町所有施設のLED化、省エネルギー化の今後は

答 岡本民生福祉部長

減効果があった。令和3年度においても今までの評価を行い、さらなる温室効果ガス削減に向けて、令和4年度から5か年計画を策定して取り組んでいく方針である。

問 町所有施設のLED化、省エネルギー化を一部行っているが、その効果と今後の取り組みはどうするのか。

二酸化炭素排出量は、施設全体で平成28年度に比べ、令和元年度で727t削減することができた。特に、照明・空調設備の省エネルギー化を実施した本庁舎、佐伯庁舎、町体育館では、年間の二酸化炭素排出量は223t削減、電力の使用量は約毎時14万7000キロワット削減、電気料金については、年間で約500万円の削減

問 耕作放棄地対策の進展状況は、現在耕作しているところが一杯で、手付かずになっているところが多々ある。新規就農者の人に新しい儲かる作物を作ってもらい、地元の人たちと協力して美しい景観を守っていきようなことはできないのか。

ような作物の栽培用地として活用ができないか、検討しているかと考えている。

さらにどのような作物の、どのような栽培方法が一番適しているかの研究を、関係機関と取り組めないか検討していきたい。

移住希望で就農を考えている方に、農業体験研修事業や農業実務研修事業の案内を行っており、新規就農者に対して家賃補助制度を設けるなど、就農につながるよう取り組んでいる。農業委員会やJA、普及センターなどの関係機関と連携を一層強化し、新規就農者の確保に取り組んでいく。自走式草刈り機やリモコン式草刈り機などを導入し、耕作放棄地や休耕農地の管理・保全のため、有効活用してもらおうと検討して行く。

答 草加町長

現在、草刈りが問題になっているが、補助対象になっているスマート農業などを考

答 河野産業振興課長

農地保全を継続していくためには、耕作放棄地の有効活用が重要な課題と受け止めており、耕作放棄地が存在する地域の気

候や特性も考慮しながら、町の特産品とな

るような作物の栽培用地として活用ができないか、検討しているかと考えている。

現在、草刈りが問題になっているが、補助対象になっているスマート農業などを考



美作市上山集落の整備された棚田



LED化された和気町体育館



山本 泰正

問 矢田工業団地

坪単価9万円で売却できるのか

答

自転車道と遊水池で高額となったが売却単価は検討したい



山本泰正議員の一般質問動画はこちら→

問 平成27年度に3.8haの計画区域でスタートした矢田工業団地。排水問題など紆余曲折もあったが進捗状況は。

答 西本都市建設課長 現在の進捗状況は74%で、ほぼ工程どおりに進んでおり、3月末の完成予定である。

問 総事業費8億2000万円、有効面積2.9haから見ると、坪単価9万2000円だ。販売価格をいくらに見込んでいるのか。また、現時点での公募状況は。

答 寺尾まち経営課長 販売価格は検討中

のため公式募集はしていない。販売価格を決定後、募集に向けた準備にとりかかりたい。

問 民間業者が造成した大中山地域の国道沿い用地は、坪単価5万円と聞いている。

当初、美作岡山道の残土を埋め立てし、安価で造成することだったのが、なぜこんな価格になるのか。

答 草加町長 真備町の大災害があったことから、県の指導で遊水池の拡大・自転車道の移設など経費がかさんだ。

意見

少子高齢化の進む和気町だが、災害の少ない晴れの国岡山を売りにして、若者が

問 大胆な温泉改革が必要では

問 和気鶴飼谷温泉は、平成24年に和気北部衛生施設組合から1億500万円の持参金付きで和気町へ移管された施設である。

経営状況を見ると、単年度収支では黒字の年度もあったが、過去8年間で1億2400万円の赤字となり、単年度平均では150

和気町に定住できるような優良企業を誘致するよう強く期待する。

0万円の赤字といえる。一方、温泉の集客を目的に開設したプールやテニスコートは不採算部門とのことで、社会体育施設として分離し、年間2000万円程度を一般財源化した。

トータル3500万円程度の赤字経営ともいえる施設だ。また、本年度は新型

コロナ対策として1億6100万円を一般会計から繰り入れた。これは人口1万4000人の和気町からすれば、1人あたり1万1500円の負担となる計算だ。

以上の状況の中、経営改善計画は改革には程遠い無難な数字合わせに感じる。

先日の新聞報道で、高梁の「ゆららの湯」温泉が、民間委託できずとのこと。また、岩手県西和賀町では、町営温泉7施設を0円で売り出したものの買い手なしとの報道があった。和気鶴飼谷温泉のように公務員待遇で

の運営には問題がある。大胆な改革が必要ではないか。

答 河野産業振興課長 改善計画でも検討しているが、人事異動による人件費の削減、管理体制の合理化・日の青空市の開設など経営改善に努力したい。

意見

一部の人事異動や温泉以外に籍を置いた職員を温泉勤務させるなど、姑息な手段での数字合わせではなく、専門業者への管理委託・指定管理者制度など大改革を検討するべきである。



表紙写真を募集しています

あなたが撮った写真が『議会だより』の表紙になります！
発行月(1、4、7、10月)にふさわしい町民の笑顔やイベント行事などの写真をお送りください。

採用になったお写真は、『議会だより』表紙に掲載するとともに、誌面で紹介させていただきます。また、和気町PRグッズを差し上げます。

*詳しい応募要項は、和気町議会ホームページをご覧ください、事務局までお問い合わせください。



写真はイメージです。

The Story 今号の表紙 「今年の目標 がんばるぞ〜」

撮影場所：本荘にこここ園

コメント：今年の目標を書初めました。
慣れない筆を使って一生懸命書きました。
目標に向かってがんばってほしいです。



写真は一部加工・トリミングして掲載しています。

Editor's Note 編集後記

議会広報編集委員会のメンバーは、59号をもって交代となります。皆様に読んでいただける議会だより『Wake Gikai』を作成してきました。いかがでしたか？ご意見をお寄せいただければと思います。

前号の難読漢字の解答は次の通りです。『予予』は「かねがね」、『寸寸』は「ずたずた」、『兀兀』は「こつこつ」。解けましたか？

次号から新メンバーで編集していきます。ご期待ください。(神崎 良一)

